

京都新聞

発行所 〒604-8577
京都市中京区烏丸通町上ル

11/12(土)



京都新聞社

The Kyoto News Company, Ltd.

〒604-8577 京都市中京区

http://kyoto-np.jp/
 番号案内・受付 075-241-5430
 読者総務課 075-241-5421
 印刷課 075-241-5422
 社務課 075-241-5423
 編集課 075-241-5424
 営業課 075-241-5425
 印刷部 075-241-5426
 印刷部 075-241-5427
 印刷部 075-241-5428
 印刷部 075-241-5429
 印刷部 075-241-5430



技術交流で生まれた繊維製品を見回るシヨクジャカルタ特別区のハメック・ブオノ知事(左端)と山田啓二館長(右端)。(京都府・西陣織会館)

繊維技術で交流深める

府とシヨクジャカルタ友好記念展

民族衣装や友禅染展示

西陣織会館

京都府とインドネシア・シヨクジャカルタ特別区の友好提携二十周年を記念し、繊維産業分野での技術交流展が十一日、京都市上京区の西陣織会館で始まった。山田啓二府知事と特別区知事のハメック・ブオノ十世が会場を視察し、両都市に共通する伝統的な技術の交

流を促進することで合意した。府と特別区が互いの文化を紹介するとともに、民間レベルを中心とした連携の具体的な成果を発表するため共催した。技術交流展は、シヨクジャカルタ王室と提携する室町問屋が王室製の民

族衣装バティックから作られた帯や現地では害虫とされる野蚕糸で織った着物などの融合製品をはじめ、京友禅の振り袖など約百点を展示した。十三日まで。

同特別区からの友好訪問団約三十人は、それぞれ製の製品を興味深そうに見回った。ブオノ知事は「歴史ある文化を互いに学び、理解し合うことが大切。気持ちを通じ合うところまで提携を深めた」と話し、府と今後の連携強化を確認した。

また同特別区は、日本藍染文化協会(京都市東山区)と同会館で二十一日、染色工芸品展を開催する。バティックのろうけつ染め技術と日本の藍染めを融合した正絹生地などを展示販売する。いずれも入場無料。

JOGJAKARTA-KYOTO SISTER PROVINCE 20 YEAR ANIVERSARY
 AT KYOTO November 11-13, 2005
 KYOTO NEWS PAPER November 12, 2005